

# 平成 30 年度 研究計画書

## Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカ I 講座・教授
氏名 Name	貴志 雅之
専門分野 Academic Field	アメリカ演劇

### 平成 30 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	アメリカ演劇の政治文化研究—ポストヒューマン・エコロジー、小説と演劇のインターフェイス、大西洋を挟む演劇の地政学				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>本年度は主に以下の 3 つの研究を行う。(1) ポストヒューマニズムとエコクリティシズムを援用したエドワード・オールビーの <i>Seascape</i> 研究: 同研究成果を「ポストヒューマン・エコロジーに向けて—<i>Seascape</i> における種間遭遇」と題して日本アメリカ演劇学会第 8 回大会でシンポジウム「Edward Albee の詩学」(2018 年 8 月 26 日, HOTEL ルブラ王山) で発表する。(2) ヘンリー・ジェームズの劇作研究: 2017 年 8 月の日本アメリカ演劇学会第 7 回大会シンポジウムでの研究発表「劇作する小説家ヘンリー・ジェームズ—小説と演劇のインターフェイス」をさらに展開し、論考として発表する。(3) 本学言語文化共同研究プロジェクト 2018 「大西洋を挟む演劇の地政学—イギリス、スペイン、アメリカ」の一環としての「オーガスト・ウィルソンの『20 世紀サイクル』における『骨の町』の表象論」研究: 同研究は日本英文学会関西支部第 13 回大会 (2018 年 12 月 8 日, 神戸女学院) で招待発表として発表。その後、同研究をさらに展開した論考を上記共同研究プロジェクト特集号となる大阪大学言語社会学会誌『EX ORIENTE』(26 号) に発表する。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	英米・英語圏文学 (英文学・米文学)	地域研究 (北アメリカ)	芸術学・芸術史・芸術一般 (表象文化論)	西洋史 (南北アメリカ史)	ジェンダー (セクシュアリティ、クイア)
キーワード Keywords*2	アメリカ演劇	Edward Albee	August Wilson	Henry James	演劇の政治文化研究